



# おだわら

広報



## みんなであらゆる未来へ

後期基本計画策定に向けて

まちづくりに参加を

おだわら21世紀プラン

小田原は今、新しい世紀・二十一世紀に向けて、市民のみなさんの参加を得て、昭和六十一年に策定しました「おだわら21世紀プラン」に基づいてまちづくりをすすめています。

その計画の前期分が、平成四年度に計画期間を満了します。市では引き続き後期の計画をつくるための準備を始めました。

### あなたのアイデアを

そこで、前期の計画に引き続き、後期の計画も、広く市民参加の中でつくってまいります。まちづくりの主役である市民のみなさんが、お互いに話し合い、知恵を出し合い、「歴史と

文化の香る都市」の実現に向けて考えていただきたいと思えます。市では、みなさんのご意見・ご提案をお聞きするため、各

小田原は、我が国でも気候や地理的条件から居住環境もすばらしいといわれている神奈川県にあって、しかも豊かな自然と長い歴史に培われた文化を有し、さらに交通の拠点であるという都市形成上の有利な条件に恵まれているまちです。

生きる子や孫に誇れるような都市にしていくことを目指して、昭和六十一年度に、二十一世紀までの十五年間のまちづくりを市民と行政とが一体となって推進していく方向を定めたのが、「おだわら21世紀プラン」です。

### 市民集会開催日程

10月

| 回  | 開催日       | 会場           |
|----|-----------|--------------|
| 1  | 10月8日(火)  | 泉中学校屋内運動場    |
| 2  | 10月9日(水)  | 国府津公民館       |
| 3  | 10月11日(金) | 中央公民館下府中分館   |
| 4  | 10月14日(月) | 根府川公民館       |
| 5  | 10月15日(火) | 中央公民館豊川分館    |
| 6  | 10月16日(水) | 中央公民館上府中分館   |
| 7  | 10月17日(木) | 中央公民館下曾我分館   |
| 8  | 10月18日(金) | 早川公民館        |
| 9  | 10月21日(月) | 下中小学校屋内運動場   |
| 10 | 10月24日(木) | 中央公民館酒匂分館    |
| 11 | 10月25日(金) | 桜井小学校屋内運動場   |
| 12 | 10月28日(月) | 板橋公民館        |
| 13 | 10月29日(火) | 小田原市役所大会議室   |
| 14 | 10月30日(水) | 中央公民館曾我分館    |
| 15 | 10月31日(木) | 小田原市民会館第7会議室 |

11月

| 回  | 開催日       | 会場           |
|----|-----------|--------------|
| 16 | 11月5日(火)  | 橘中学校屋内運動場    |
| 17 | 11月13日(水) | 尊徳記念館講堂      |
| 18 | 11月15日(金) | 中央公民館上府中分館   |
| 19 | 11月19日(火) | 国府津公民館       |
| 20 | 11月20日(水) | 小田原市民会館第7会議室 |
| 21 | 11月26日(火) | 小田原市役所大会議室   |

※時間は、各回とも午後7時から9時までです。

地域において「市民集会」を開催します。この広報は、「市民集会」開催のお知らせと参加をお願いするとともに、「おだわら21世紀プラン」の概要、また、前期の計画に基づいて実施されている各事業の紹介、そして、後期の計画策定において必要な社会情勢の分析を行い、市としての基本的な方向性をみなさんにお示しし、市と市民の共同作品としての計画づくりに役立てていただくために特集したものです。

本計画（昭和六十一年度～平成四年度）に基づく事業は順調に実施に移され、小田原のまちづくりは大きく前進してきました。しかし、二十一世紀を目的にした現在、環境保全対策をはじめ、高齢化、国際化、情報化等の社会の流れが一段と進み、また、市民のみなさん一人ひとりの考え方も変化するなど、本市を取り巻く環境が大きく変わってきています。

# 「おだわら21世紀プラン」とは…

## 本計画のあゆみ

「おだわら21世紀プラン」の前期基本計画は、策定されてから五年が経過しましたが、市民のみならずのご理解とご協力をいただき、各計画も順調に実施に移され、この計画に基づいた小田原のまちづくりは、これまでに着実に進展してきました。

ここでは、前期基本計画に基づいて、現在までに完了した、

- ・保健センター完成
- ・休日急患診療体制確立
- ・市立病院医療機器整備
- ・清掃工場増設工事完成
- ・扇町クリーンセンター完成
- ・クリーントイレ整備
- ・生きがいふれあいセンター建設着手

- ・小田原城跡二の丸中堀住吉橋完成
- ・歴史的町名保存(町名保存碑の設置)
- ・尊徳記念館完成
- ・生涯学習プラン策定
- ・関東学院大学小田原キャンパス開校

- ・梅の里づくり事業推進
- ・みかん減反に伴う地域振興事業推進
- ・下曽我駅東西自由通路完成
- ・小田原駅周辺再開発事業着手
- ・都市景観形成モデル地区プラン策定
- ・辻村植物公園整備完了

- ・行政改革の推進
- ・キャパテンシステムによる情報提供
- ・わたしの提案制度
- ・おだわら・くらしのテレフォングイド
- ・公文書公開制度(行政情報センター設置)



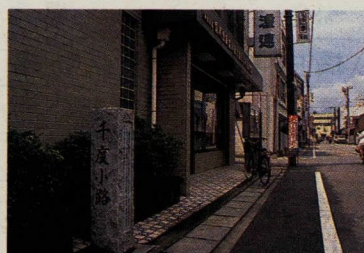
辻村植物公園



梅の里センター完成予想図



関東学院大学



歴史的町名保存



二の丸中堀住吉橋

## 前期基本計画の重点事業

前期基本計画(昭和61年度～平成4年度)においては、まちづくり実現のため、前述の五つの基本的指針に沿った重点事業として「6大プロジェクト」を位置付けています。

このプロジェクトは、基本計画の策定項目を複合した事業であり、同時に関連事業の中核ともなりますので、この事業を推進することにより、諸事業への波及効果が予測されます。

また、市民と行政とが一体となって、協働のまちづくりを進めていくために「3基金」と「4大イベント」を設定しています。

- 1 レクリエーションゾーンの形成**
  - ・辻村植物公園の開設
  - ・いこいの森の整備
  - ・フラワーカーテンの建設
- 2 小田原城跡の整備**
  - ・小田原城跡本丸・二の丸の整備
  - ・二の丸中堀の整備
  - ・住吉橋の復元
  - ・石垣山一夜城歴史公園の整備
- 3 南北道路・環状道路の整備**
  - ・酒匂川左岸縦貫道路及び穴

- 4 工業団地の整備**
  - ・成田・桑原地区の事業化
  - ・羽根尾地区開発計画
- 5 小田原駅周辺の再開発**
  - ・市民施設の配置
  - ・尊徳記念館、保健センター、小田原球場のオープン
  - ・(仮称)生きがいふれあいセンター、図書館東館、総合体育館、(仮称)川東タウンセンターの建設
- 6 市民施設の配置**
  - ・尊徳記念館、保健センター、小田原球場のオープン
  - ・(仮称)生きがいふれあいセンター、図書館東館、総合体育館、(仮称)川東タウンセンターの建設

- 3基金**
  - ◇自然保護と緑化、そして、都市美づくりのための「ふるさとみどり基金」
  - ◇心のうるおいと郷土愛を醸成し、歴史文化の継承と新しい文化の創造のための「ふるさと文化基金」
  - ◇思いやりの心で共に助け合う、地域福祉活動の総合的な発展を推進するための「社会福祉基金」

- 4大イベント**
  - ・市民としての共通意識を基盤に対外的にも宣伝効果の高い、本市の個性が発揮できる新しい行事を4大イベントとして設定し、今年度の「国際交流祭」をもって完了します。
  - ◇尊徳生誕二百年祭開催(昭和62年～63年に開催)
  - ◇ときめき小田原まつりの開催
  - ・市制施行五十周年記念イベント(平成2年～3年に実施)
  - ・小田原合戦四百年記念イベント(平成2年～3年に実施)
  - ・国際交流祭(平成3年に実施中)

## 総合計画の構成と役割

「おだわら21世紀プラン」は、小田原市のまちづくりを進めるための総合的な計画です。

経済、社会、環境、文化等、市民生活のさまざまな分野の施策をまとめたもので、市民との協働により策定された、本市の市政運営の指針です。

また、この計画は、西暦二〇〇〇年(平成十二年)を目標年次とした「基本構想」と、昭和六十一年からの十五年を二分した前・後期の「基本計画」、そして、財政的裏付けを持った四か年の具体的な計画としての「実施計画」の三層によって構成されています。

「おだわら21世紀プラン」は、国や県の総合計画と整合性を図りながら、「高齢社会の到来」「国際交流の拡大」「高度情報化の進展」「女性の社会参加の増大」「文化的意欲の高まり」などの時代潮流に対応して策定されており、市民のみならずの知恵とエネルギーを集めて、過去、現在と続いてきた小田原市のよりよい未来を実現するためのものです。

その基本構想では、小田原市の将来都市像を「歴史と文化の香る都市」と定めています。

さらに、将来都市像実現のため、次の4つの大きな柱をまちづくりの目標としています。

- 1 「人間のまち小田原の再生」
- 2 「文化のまち小田原の再興」
- 3 「活力のまち小田原の再建」
- 4 「施策推進の体制づくり」

また、このまちづくりに向かっての施策を推進するため、本市の恵まれた三つの都市条件、すなわち、

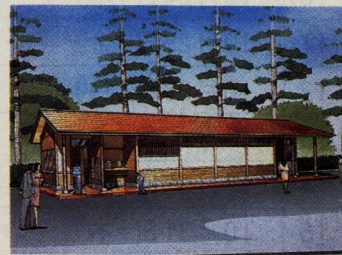
- ① 自然的・風土的条件
- ② 歴史的・文化的条件
- ③ 地理的・交通的条件
- ④ 経済的に豊かなまちへの活性化と発展

これらのすべての施策を推進していくにあたっては、

- ⑤ それを享受する人間を念頭に置いた人間尊重、生活優先の視点を持って取り組んでいこうという、五つを基本的指針としています。



保健センター



クリーントイレ整備

# 後期基本計画の策定に向けて



## 後期基本計画策定のねらい

後期基本計画の策定にあたっては、前述したように二十一世紀への大きな時代潮流である六つの社会環境の変化に対応したまちづくりを展開していくことを念頭に、その基本認識として下記の図のように「文化」というものを基盤に、「環境」「生活」「広域」「創造」という四つの切り口から、具体的な施策を検討していくための八つの方向（施策検討の方向）というものを考えています。

この八つの方向に沿った計画を、今度の計画づくりの重点としていきたいと思っておりますので、そういった視点からのご意見・ご提案を期待しています。

## 時代の変化への対応

昭和六十一年に策定された「おだわら21世紀プラン」では、二十一世紀へ向かう時代潮流を「高齢社会の到来」「国際交流の拡大」「高度情報化の進展」「女性の社会参加の増大」「文化的意欲の高まり」の五つでとらえ、これらが本市に及ぼす影響及び生じる課題を展望しています。

これらについては、今後も引き続き十分に意識を持ちながら、時代の変化に適切に対応することが必要ですが、九十年代を展望すると、わたしたちのまわりには、さまざまな課題があらわれ、また、具体化しています。

# 歴史と文化の香る都市の実現

### 歴史と文化の香る都市の実現

#### 基本認識

**1 恵まれた自然と歴史を生かした環境文化都市**  
\*「歴史と文化の香る都市」にふさわしいアメニティの高いまちづくり

**2 豊かで多彩な市民生活を実現する生活文化都市**  
\*安心・安全・快適なまちづくり

**3 自立する小田原都市圏の広域文化都市**  
\*「自立」した小田原都市圏の中核都市としてのまちづくり

**4 21世紀社会を展望した創造文化都市**  
\*小田原の個性を生かした創造の時代にふさわしいまちづくり

#### 施策検討の方向

- 1 美しく快適な都市環境の創造
- 2 小田原文化の醸成
- 3 うるおいと活力ある地域社会の形成
- 4 災害に強い安全なまちづくり
- 5 都市機能の高度化
- 6 新たな産業政策の推進
- 7 人生80年型社会に対応したまちづくり
- 8 交流ネットワーク機能の充実

### 90年代の主要課題

ここでは、「歴史と文化の香る都市」の実現を目指したまちづくりにみなさんとともに取り組むにあたり、最近の社会経済情勢の変化のうち、本市に影響を及ぼす主要な課題は何か、また、それを解決するためにはどのような施策が必要なのかを考えるため、大きな時代の流れを六つに整理してみました。

**地球規模の環境問題**  
地球規模の環境問題が、二十一世紀に向けた人類共通の課題になっていることから、環境との共生を目指した地域社会づくりが必要となっています。

**出生率の低下と高齢化の進展**  
多くの人が人生80年を送る時代を迎え、老年人口が増加するとともに、出生率の低下がそれに拍車をかけている現在、高齢者を含む各世代が、いきいきと暮らせる地域社会づくりが必要となっています。

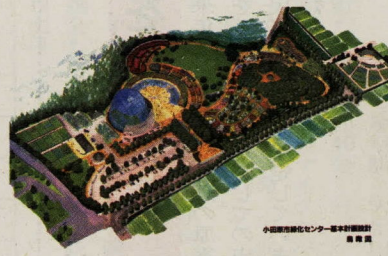
**産業構造の一層の変化**  
産業の高度化・高付加価値化、ソフト化・サービス化、ネットワーク化による、いわゆる先進的サービス産業の発展が、我が国の経済活動を活性化させている大きな要因となっていることから、それらを見据えた地域経済社会の構築が必要となっています。

**東京圏への集積の新しい流れ**  
東京一極集中の持続により、地価の高騰、住宅・通勤等の居住環境、都市環境の悪化など、

**人々の価値観の変化**  
経済的な豊かさを反映して、人々のライフスタイルが大きく変化していることから、小田原文化の創造と、ゆとりのあるこころの豊かな生活が確保される地域社会づくりが必要となっています。



おだわら・くらしのテレフォンガイド



フラワーガーデン完成予想図



石垣山一夜城歴史公園

## 前期基

おだわら21世紀プランの実現のため、まちづくりの目標としている4つの大きな柱ごとにまとめました。

- ・在宅高齢者・老人・重度障害者訪問入浴、歯科訪問診療・検診事業
- ・寝たきり老人・重度障害者介護者援護
- ・ケアセンター事業

- ・県立自然博物館建設推進
- ・図書館東館建設着手
- ・総合体育館建設着手
- ・上府中公園小田原球場完成
- ・城内・本町統合新設小学校建設準備

- ・石垣山一夜城歴史公園整備完了
- ・フラワーガーデン整備着手
- ・上府中公園整備
- ・南北道路・環状道路の整備推進

- ・地域センター建設準備
- ・ときめき小田原まつり開催（市制施行五十周年、小田原合戦四百年、国際交流祭）
- ・おだわら五十選決定
- ・おだわら21女性プラン策定

# 市民参加

# 地域プランの策定

## 計画策定に参加を

これまでにお示しした内容は、「おだわら21世紀プラン」の主旨を踏まえ、二十一世紀へ向けた本市の主要課題を展望した上で、平成五年度から平成十二年度までの八年間に市が対応すべき施策の方向等についての考え方を示しています。

是非、みなさんの積極的な参加をお願いします。



## 特性を生かした計画を

後期基本計画の策定にあたっては、市域全体について定めた「基本構想」「基本計画」「実施計画」の三層計画のほか、市域を六つの「地域ブロック」に分け、それぞれの地域の将来像、地域の方向を示す「地域別計画」を新たに策定する考えています。

いままでもなく、まちづくりは、市民のみなさんと行政とがそれぞれの役割を認識し、お互いの信頼関係を共に築き上げていくことによって進められていくものです。

また、そのための計画は、全市民的にとらえるだけでなく、市民のみなさんが住むそれぞれの地域に根差した地域づくりの方向性と整合したものでなければなりません。

そこで、平成元年に市民のみなさんのご意見をお聞きし、地域別の将来イメージという形でまとめた「地域プラン(わたしたちのふるさと)」から、六つの地域ブロックごとに地域の「将来イメージ」を下記に示しましたので、このイメージを実現していく方向でのご意見・ご提案をいただきたいと思えます。

### 富水・桜井地域

尊徳生誕の地として清らかな川や緑豊かな田園風景を守り育てながら、都市機能が整備された活力とゆとりが感じられる地域の形成を目指します。

### 川東・北部地域

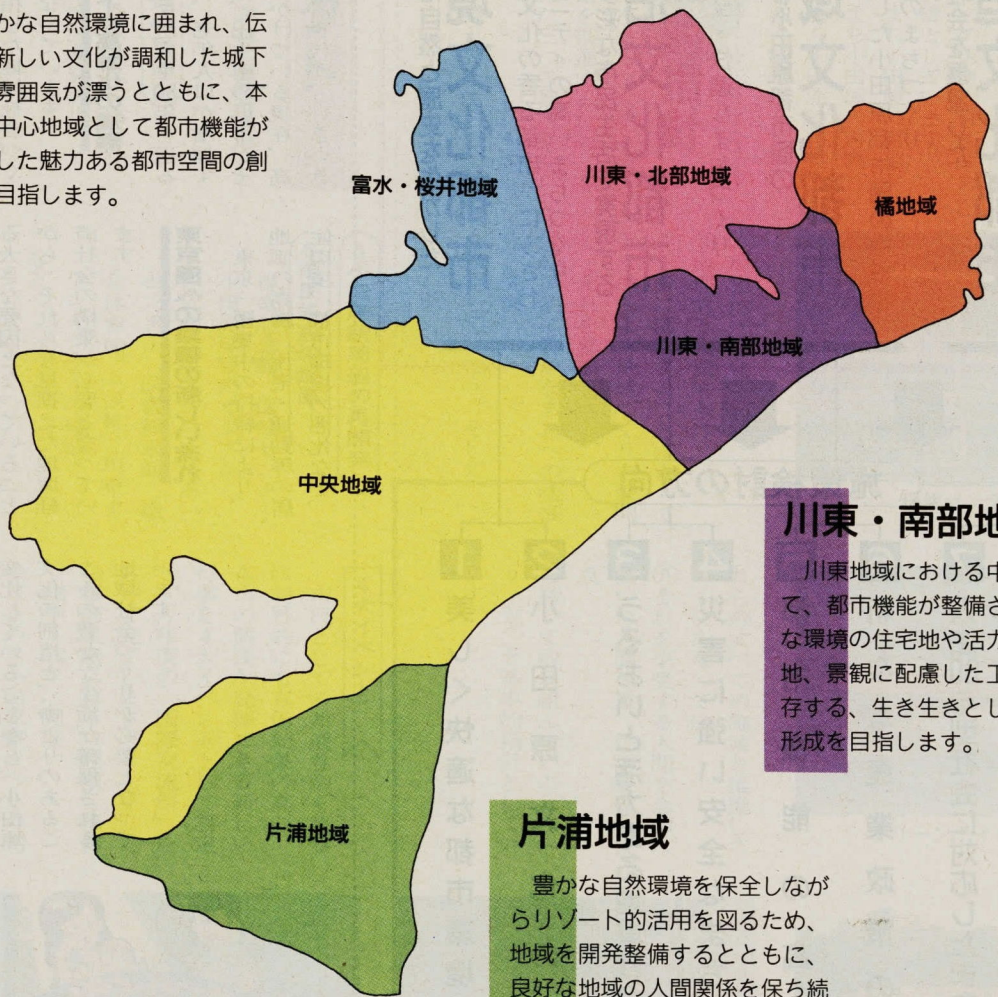
田園風景や曾我丘陵の緑と良好な住宅地、そして公害がなく景観に意を配した工業地帯とが調和した、のどかでいこうというおいが感じられる地域の形成を目指します。

### 橘地域

豊かな緑の中に生産環境と住環境が整備され、コミュニティ活動が活発に行われ、のどかな田園風景に新しい町並みが溶け合った明るく温かみのある地域の形成を目指します。

### 中央地域

豊かな自然環境に囲まれ、伝統と新しい文化が調和した城下町の雰囲気漂うとともに、本市の中心地域として都市機能が充実した魅力ある都市空間の創出を目指します。



### 川東・南部地域

川東地域における中心地として、都市機能が整備され、良好な環境の住宅地や活力ある商業地、景観に配慮した工業地帯が共存する、生き生きとした地域の形成を目指します。

### 片浦地域

豊かな自然環境を保全しながらリゾート的活用を図るため、地域を開発整備するとともに、良好な地域の人間関係を保ち続けることによって、うるおいとやすらぎを求める人々が、訪れ、居住する地域の形成を目指します。

## みなさんの意見・提案を募集

市民と市の共同作品としての後期基本計画を策定するためには、小田原のまちづくりに関するあらゆるご意見・ご提案をお聞きしたいと考えています。

そこで、後期基本計画策定に関するみなさんのご意見・ご提案については、市民集会でお聞かせいただくほか、はがきでも募集いたします。

はがきについては、市民集会当日、参加者のみなさんにお配りするパンフレットにとじ込めます。

利用しているものをご利用ください。また、市民集会に参加できない方も、パンフレットを市役所支所・連絡所に備えておきますので、これをご利用の上、ご意見等をお寄せください。

なお、官製はがきでお出しになる場合は、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、お願いします。

(ご意見・ご提案については、十二月末日までお願いします。)

※来年は、さらに、計画の原案をみなさんにお示しして市民集会の開催を予定しています。

◆総合計画についての問い合わせ先

企画調整部・企画政策課  
・企画政策係  
☎ 33 1 2 5 3 ・ 1 2 5 4